

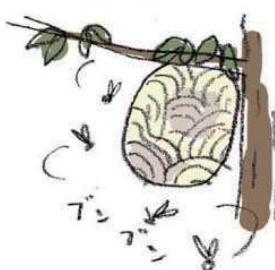
# その2 スズメバチ・マダニ



## 2

ではどうしましょう？ 相手が1匹だけなら、帽子を深くかぶり、手で顔をかくしてジッとがまん！

何もしなければやがて離れていきます。



野山に入る前に「ジッとする」練習をしておきましょう。

知らずにくっつく  
やっかいもの



3 もし食いつかっていたら  
皮膚科へ行きましょう。

スズメバチに  
出あったら？

## 1

北海道で最も命にかかる危険動物といえば… 実はスズメバチなんです。こわ~いスズメバチがブンブンと近づいてきたらどうしますか？ 手で払うのも、走って逃げるのも「×」。

スズメバチは巣の周りを偵察隊が警戒し、人間や動物が近くと調べにくるのです。これを追い払ったりすると「敵だ！」と思われ、集団攻撃を受けることになります。



## 3

もしも知らずに巣を壊したり、偵察隊を払いのけたりして、たくさんのスズメバチが襲ってきたら…。これは逃げるしかありません。なるべく背を低くして、すばやく離れましょう。

### もつと 知りたい

スズメバチに2回以上刺されると、ショック症状を起こす人がいます。ショックが起きると呼吸が乱れ、意識がもうろうとなりますので、できるだけ早く病院に運びましょう。事前に皮膚科で診察を受けると、個人用の自己注射器具を処方してくれます。



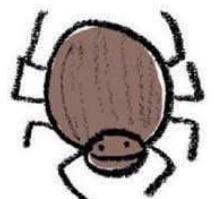
マダニのチェックを  
忘れない！

## 1

最近増えているのはダニ(マダニ)です。ダニは哺乳類など動物の血を吸います。ふだん木の枝先やササの葉にとまっていて、動物や人間が通ると毛や服にしがみつきます。皮膚に食いつかれたら血を吸われるだけでなく、具合が悪くなる場合もあります。

## 2

とはいって、皮膚に食いつくまでには少し時間があります。家に帰ったらすぐにダニチェックをしましょう。ズボンのウエストや首筋、腕時計のバンド下などもチェック！ 小さい子は、着替えてしっかり点検してもらいましょう。



### もつと 知りたい

ダニの口は皮膚下で横に広がっています。自分で取る場合、左右にゆすりながらゆっくり抜きます。取れたダニは必ず頭や体の状態を観察して。もし頭部が皮膚に残っていれば化膿するので病院へ。また、うまく取れても熱やだるさを感じるようなら感染症の恐れがあるので診察を受けましょう。